

# フレンズジム中川保護者向け 児童発達支援・放課後等デイサービス評価報告

2018年8月実施

配付数 46世帯 回収数

28世帯

回収率

60%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動のスペースが十分に確保されているか	86%	14%	0%	・余計なものがなくすっきり整理されている。 ・もう少し広い方が良いが戸外活動もある為気にしていない。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	86%	14%	0%	・常に多くて頼もしい。 ・人の入れ替わりがあったが皆感じがよく対応も親切。 ・専門性については見えにくい。
	③	事業所の設備等は安全面の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	・倉庫があるので安心。 ・床が硬いのでクッション材のようなものだとより良い。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、サービス計画（※1）が作成されているか	89%	7%	4%	・細かく子どもの事を見ているのがわかる。
	⑤	活動プログラム（※2）が固定化しないよう工夫されているか	96%	4%	0%	・バランスよく組まれている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	7%	50%	39%	・求めている。 ・あえて交流する必要はないと感じる。
保護者への説明等	⑦	支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	82%	18%	0%	・連絡帳に細かく記入されており子どもの様子がわかり助かる。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	96%	0%	4%	・毎回話をしてくれる。 ・丁寧な説明は療育センター等を利用している為必要なかった。十分と感じる。 ・写真入りの新聞のようなものを発行してほしい。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	82%	14%	4%	・しっかりと面談の時間をとってくれている。
	⑩	父母の会の活動の支援や保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	86%	14%	0%	・保護者同士の連携はないが保護者会の内容がどんどん充実してありがたい。 ・保護者会の内容が参考になる。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	75%	25%	0%	・良いことだが苦情を言う機会がないのでわからない。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	89%	7%	4%	・予定表が来るのが遅いことがある為、予定や出欠をメールでやりとりできるようにしてほしい。口頭や連絡帳だけでは不十分に感じる。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発進しているか	86%	14%	0%	・してくれている。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	93%	7%	0%	・してくれている。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	64%	36%	0%	・してくれている。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	75%	25%	0%	・フレンズジム通信で訓練があることは確認しているが、子どもが参加しているのかわからない。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	86%	14%	0%	・友達もでき、とても必要としている。 ・汗をかくことが気持ちいいと実感できているのではと思う。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	93%	7%	0%	・体育の授業で必要な内容なのでありがたい。 ・小学校が長期休みの際午前前から預かってほしい。 ・本人の特性に対する支援が適切に行われているか引き続き見ていきたい。 ・いつも手厚く対応してくれてありがたい。

※1 児童発達支援、放課後等デイサービスを利用する個々の子供たちについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。

※2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

#### ◇ 総括

前年度に比べ回収率が上がり、皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

⑰について「はい」の回答率が上がり大変うれしく思います。より一層充実したプログラムの提供を行ってまいります。改善点については以下にまとめました。

#### ◇ 改善点

改善点として挙げた項目について、職員間にて話し合い、今後の対応策を検討し改善を図った。

⑥	定期的な戸外活動により、地域の方々と挨拶を交わしたり、公園で事業所外の児童と出会い一緒に遊ぶ場面を設けている。しかし、限られた場面になりがちである。今後は地域とつながる事業所という視点で、利用者の要望に応じた支援を考え、実行していく事とする。 他に、戸外活動の様子を丁寧に保護者へ周知していく事や、地域の自立支援協議会への積極的な参画を通して、地域の関係機関とのつながりを今後も深めていく。
⑮	契約時に話に触れてはいたが、今後はより丁寧な説明をしていくと共に通信で定期的に発信していく必要がある。
⑯	通信で訓練を行っていることは周知されていたが、どのような内容だったのか、子どもたちの様子はどうだったのか更に詳しく発信していく。